

川 デ ツ ナ ガ ル

「川デツナガル」は、高瀬川でつながる
三つの地域（菊浜・崇仁・東九条）と
京都市立芸術大学のひとびとが集い、
「自然・多文化共生・アート」をキーワードに、
地域資源を活かして行う、創造的なまちづくりです。

シンポジウム「川デツナガル」 9月29日(土) 15:00~18:00 入場無料 元崇仁小学校 ふれあいサロン

京都市立芸術大学の移転をきっかけに、高瀬川でつながる私たちのまちの資源である「自然・アート・多文化共生」を軸にした創造的なまちづくりのあり方を探ります。

崇仁高瀬川保勝会～菊浜高瀬川保勝会～東九条高瀬川保勝会準備会～東九条マダン実行委員会～京都市立芸術大学
問合せ：崇仁高瀬川保勝会
(柳原銀行記念資料館内TEL&FAX 075-371-0295)

崇仁高瀬川音楽祭 10月27日(土)

13:00~13:30 入館無料
京都市地域・多文化交流ネットワークセンター

京都市立芸術大学学生による演奏
主催・問合せ：高瀬川音楽祭実行委員会
(takasegawaongakusai@gmail.com)

第30回柳原銀行記念資料館特別展 柳原銀行記念資料館の宝物 ～芸大移転に寄せて

10月3日(水)～11月10日(土)
月・火・休祝日休館(11/3開館)
10:00～16:30 入館無料
柳原銀行記念資料館(下京区下之町6-3)

特別展関連企画

10月27日(土) 13:45～16:45
京都市地域・多文化交流ネットワークセンター(南区東九条東岩本町31)

■映画上映+記念シンポジウム

13:45～16:00 (定員80名、会場先着順、無料)
自主映画「東九条」音声付上映 13:45～14:50
記念シンポジウム 15:00～16:00
・山内政夫(柳原銀行記念資料館事務局長)
・佐藤知久(京都市立芸術大学 芸術資源研究センター准教授)

■ワークショップ「あなたの宝物は何ですか?写真編」16:15-16:45(事前申込制)

主催：京都市・NPO法人崇仁まちづくりの会
問合せ：柳原銀行記念資料館(Tel&Fax 075-371-0295)

透明なすみか

毛利愛実子・山本紗佑里 二人展
10月24日(水)～11月7日(水)
日が昇って沈むまで
高瀬川(崇仁テラス付近)

水の生きものでアートする

11月3日(土・祝)～5日(月)
10:00～17:00
元崇仁小学校内の高瀬川

地域のこどもたちが高瀬川の生きものを調べて京都芸大教員・学生たちと描いた大きな絵を、元崇仁小学校内の高瀬川の上に展示します。
主催：崇仁高瀬川保勝会・菊浜高瀬川保勝会・東九条高瀬川保勝会準備会
問合せ：090 6064 7801(井上)

第26回東九条マダン ～川でつながるみんなのマダン

11月3日(土・祝) 10:00～ 入場無料
(雨天の場合は4日(日)に延期)
元崇仁小学校グラウンド
ブンムルノリ、マダン劇、和太鼓&サムルノリ、シルム(相撲)大会、民俗あそびコーナー、タル(仮面)絵付けコーナー、楽器体験コーナー、出店ほか
賛助出演：イーリヤ・タス・タルタルーガス、京都市立芸術大学トロンボーン四重奏
主催：東九条マダン(マダン) 実行委員会
<http://www.h-madang.com/>

菊浜せせらぎまつり

12月23日(日・祝) 12:00～18:00(予定)
ひと・まち交流館京都 大会議室2F
尺八演奏、ベリーダンスなど、例年多彩な演奏者、演技者による公演を開催しています。
主催：菊浜高瀬川保勝会・菊浜連合会
<http://takasegawaongakusai.com/>
問合せ：090 1580 3859(上村)

背景：川の絵 第2回東九条マダン(川をテーマに1994年)

魚鍋

JR京都駅の東部・東南部では産業が空洞化し、人口減少・高齢化が進行していましたが、2014年、京都市が崇仁地域に京都市立芸術大学を移転することを発表し、あらたな都市再生の可能性が生まれました。

高瀬川でつながる菊浜・崇仁・東九条の三つの地域では、高瀬川の川そうじ、歴史研究、音楽祭、マダン、花回廊づくり、灯籠流し、まちづくりシンポジウム、樹木や生きもの観察と育成、環境調査、アートワークショップやさまざまな創作活動を行っています。

このような自然と文化のまちづくりを行っている地域に、京都市立芸術大学が移転することで、双方の交流と発展が期待されます。

2018年秋、多様なひとびとと生業をつなぐ高瀬川の流れをこの地の基軸として、「自然・多文化共生・アート」をキーワードに、日本・東アジアの文化状況を切り拓く創造的でオルタナティブな地域社会の実現をめざすプロジェクト「川デツナガル」がスタートします。

11月3日には、元・崇仁小学校を会場に、この地と芸術大学のひとびとが集うアートイベント「川デツナガル」を開催します。

京都駅のとたりで自然とアートのまちづくりがはじまります。

シンポジウム「川デツナガル」

2018年9月29日(土) 15:00~18:00 入場無料

元崇仁小学校 ふれあいサロン

京都市立芸術大学の移転をきっかけに、高瀬川でつながる私たちのまちの資源である「自然・アート・多文化共生」を軸にした創造的なまちづくりのあり方を探ります。

ワークショップ 15:00~16:00

菊浜・崇仁・東九条の大きな地図を用いて、お互いのまちを見直します。

ディスカッション「川デツナガルまち」16:00~18:00

それぞれの高瀬川の記憶を語り合い、川でつながるまちの未来を探ります。

- 上村隆明(菊浜高瀬川保勝会)
- 脇坂洋一(東九条高瀬川保勝会準備会)
- 朴実(東九条マダン実行委員会)
- 中村伸之(崇仁高瀬川保勝会)
- 山内政夫(柳原銀行記念資料館事務局長)
- 井上明彦(京都市立芸術大学)

主催：崇仁高瀬川保勝会、菊浜高瀬川保勝会、東九条高瀬川保勝会準備会
問合せ：崇仁高瀬川保勝会(柳原銀行記念資料館内 TEL 075-371-0295)

「川デツナガル」ホームページ <https://www.sujin-takase.com>



花回廊づくり



菊浜地区での灯籠流し



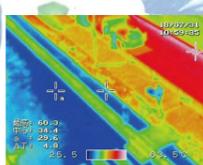
地域の景観研究とまちあるき



《崇仁テラス》とオオシマザクラ



地域の歴史研究と発信



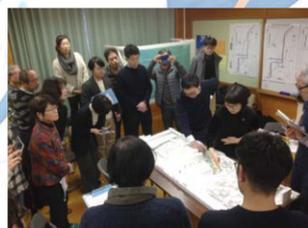
環境調査(気温測定)



高瀬川にいたゲンジボタルの幼虫



高瀬川の川そうじ



芸大移転とまちづくりシンポジウム



高瀬川音楽祭



高瀬川のボタルの舞い



井戸端カフェ



川の生きもの調査・観察会

*背景の絵は崇仁児童館の子供たちが描いた高瀬川の生きものとクサガメ

「川デツナガル」2018/11/3(土・祝)



第26回東九条マダン〜川でつながるみんなのマダン

11月3日(土・祝) 10:00~(雨天の場合は4日(日)に延期)

元崇仁小学校グラウンド

マダン(マダン)とは「ひろば」という意味。東九条マダンは、1993年に多くの在日韓国・朝鮮人と日本人が共に暮らすまち、京都市南区東九条で地域のまつりとなることを目指して始まりました。様々な立場、ルーツ、心身の状態、そしていろんな思いを持つ人々が、ちがいを受け入れながら、ありのままの自分を表現し、新しい自分を見つけていく場。そんな「みんなのまつり」を毎年つくり続けています。今年は元崇仁小学校で開催!

主催：東九条マダン(マダン)実行委員会 <http://www.h-madang.com/>
協賛：凌風学園PTA
後援：京都府・京都市・京都府教育委員会・京都市教育委員会



毛利愛実子(京都芸大大学院陶磁器専攻)



山本紗佑里(京都芸大大学院染織専攻)

透明なすみか

毛利愛実子・山本紗佑里 二人展

10月24日(水)~11月7日(水) 日が昇って沈むまで

高瀬川(崇仁テラス付近)

毛利と山本の二人展である透明なすみかは、崇仁地区を流れる高瀬川で行います。流れ続ける川の中に、またどこか別のところから流れてきた私たちが、川とそとのすべてをいっしょにうたをうたうように場をつくる試みです。
問合せ：muuuuun@icloud.com(山本)



水の生きものでアートする

11月3日(土・祝)~5日(月) 10:00~17:00

元崇仁小学校内の高瀬川

地域の子どもたちが高瀬川の生きものを調べて京都芸大教員・学生たちと描いた大きな絵を高瀬川の上に展示します。
主催：崇仁高瀬川保勝会・菊浜高瀬川保勝会・東九条高瀬川保勝会準備会
問合せ：090 6064 7801(井上)

